

# 支援だより



平成29年度 第3号  
平成29年6月29日  
神奈川県立中原養護学校  
支援連携グループ

6月も終わりに差し掛かり、蒸し暑さの続く毎日になりました。そのような中でも、子どもたちは毎日さまざまなことを学んでいます。

さて、今回の支援だよりは、「見ること」についてと、本校内の情報コーナーについてです！

## 校内外支援係より



### 😊 『見る』ってどういうこと？ 😊

発達に何らかの課題があり、字が書きづらい、読むことが難しい、道具を上手く操作することができないといった不器用さの背景の一つに、**眼球運動の苦手さ**を持っている子どもたちは少なくありません。

『見る！』ということは…

- ①視線を向けるための頭部や頸部の安定
- ②眼球の運動やピントを合わせる眼の調節機能
- ③視覚の働き(視覚情報を取り入れる『**入力**』と、脳の中で視覚情報を認知・記憶・イメージする『**処理**』の2つの機能)があり、それらが統合されることで眼を機能的に使うことができます。



**視力が良くても、目を機能的に使えているかどうかは、別の働きなんだね！！**

普段、意識されることはないですが、これだけ複雑な働きが自動調節され、私たちは何気なく『見る』ということができます。言い換えれば、これらのどこかに1つでも課題があると、読みや書き、不器用さに繋がる可能性もあります。

このことから、見るための働きにどこか不具合があると、『見る』ことにエネルギーをより多く注ぐ必要があり、見ることだけで疲れやすく、内容理解や注意、集中、操作などにも影響することがわかります。また子どもたちの場合は正常さを体験していないので、そういった不具合さを自分で気づくことも難しいです。



### ビジョントレーニングについて…

ビジョントレーニングは発達の遅れだけでなく、プロスポーツ選手のパフォーマンス向上に用いられるなど幅広くビジョン(ものを見る力)を鍛えることができるトレーニングです。自分の手や相手の手を使って簡易にできる練習から、遊び、粗大運動、プリントの取組みから始められる手法、iPad のアプリなど手軽に行えるものもあり、子どもにとって楽しみながら体験できるものがあるかもしれません。



おすすめ書籍：学ぶことが大好きになるビジョントレーニング2 / 北出勝也 / 図書文化  
発達の気になる子の学習・運動 ビジョントレーニング / 北出勝也 / ナツメ社

# 情報コーナー紹介

本校では福祉事業所、放課後支援等の紹介コーナーを設置しています。本校にお越しの際は、是非ご覧ください。ご不明な点がございましたら、支援・連携にお声掛け下さい。

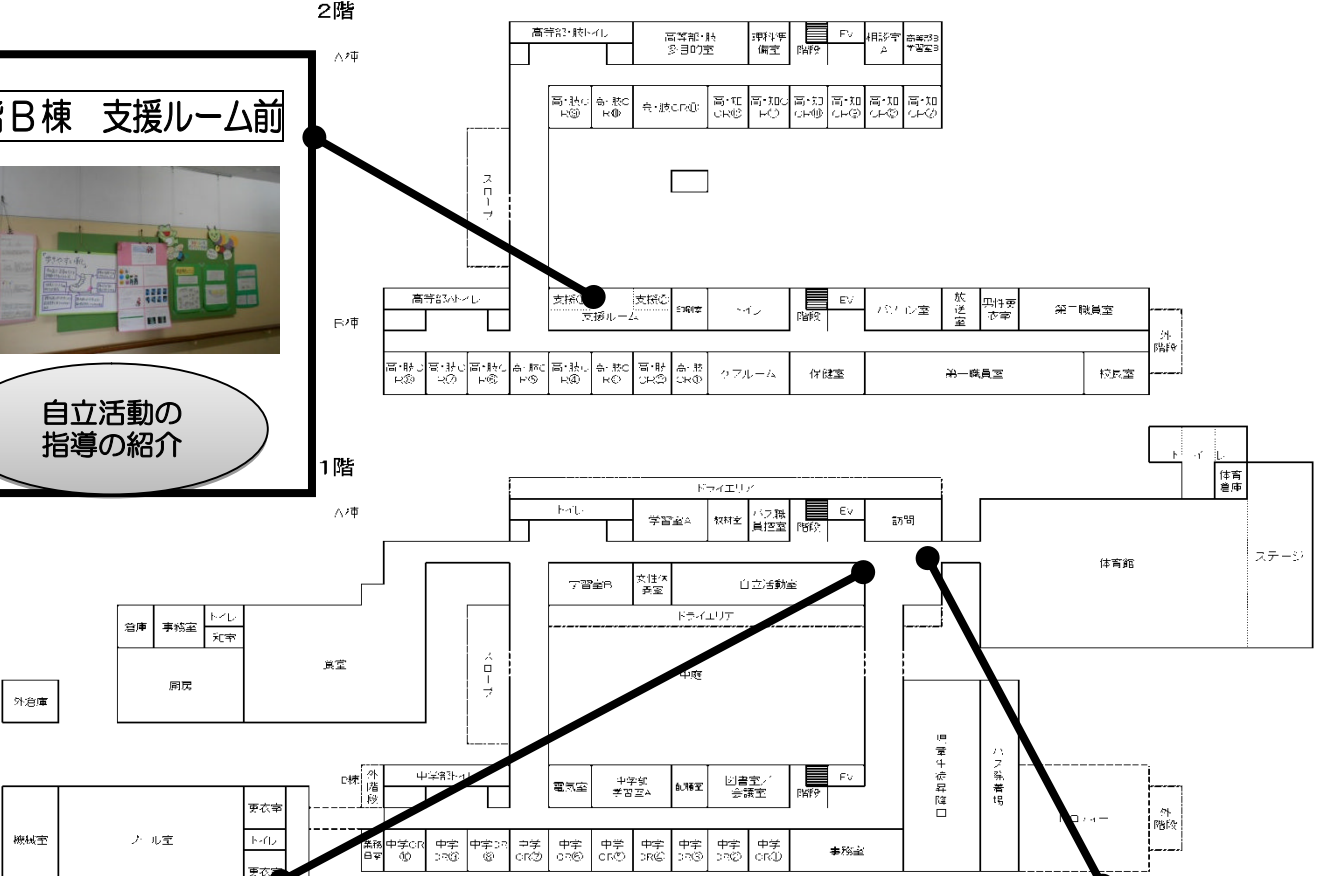
福祉事業所  
パンフレット  
(横浜・川崎)



相談  
関係  
機関

2階B棟 支援ルーム前

自立活動の  
指導の紹介



1階A棟 体育館前廊下

施設のお祭りチラシや、保護者へのお知らせ等を随時貼り出しています。

1階A棟 体育館入口付近

親の会  
相談機関 等  
パンフレット

放課後支援等  
パンフレット